

ここでは若手の方が活躍する事業を紹介します！

■大淵地区まちづくり協議会 「スポーツフェス」

大淵地区まちづくり協議会では、令和2、3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、体育祭を開催できませんでした。令和4年度に体育祭を復活させようとしたが、主体となる体育保健部が40代中心で土日勤務の方が多く、人員確保が課題になりました。そのため、代替事業として、スポーツフェスを開催し、地域のコミュニケーション作りの機会を失わず、時代やニーズに合わせた事業へと変化させました。

競技は、体育祭から一新させ、モルックやクツ飛ばしなど、老若男女が楽しめる11種目で構成しました。当日、親子連れからお年寄りまで、袋いっぱい景品を持って帰っていただきました。

また、当日以外は主に体育保健部だけの40人程度で運営し、体育祭の半分以下の人数で運営することができ、協議会の負担軽減に成功し、メンバーのモチベーションアップにつながりました。

しかし、周知方法がチラシの回覧のみであったこと、競技の得点集計に手間がかかりすぎたこと、参加申込書や受付で参加者の連絡先を聞かなかったことが反省点として挙げられました。

令和5年度は、チラシを全戸配布にする、ルールをシンプルに集計しやすくする、参加申込書にQRコードを用意し、連絡先を記載するなど改善し、第2回を開催しました。

今後も、参加者、主催者のどちらも満足できるように、大淵地区の皆さんに喜んでもらえる事業を続けていきたいです。



大淵地区
まちづくり協議会
(生涯学習推進会
体育保健部)
藤田 泰光さん

▼当日は地域の方が様々なスポーツを楽しみました！
今では多くの地区が、同じ形態のイベントを行っています。



【モルック】



【ホールインワン】

■岩松北地区まちづくり協議会 「協議会公式Instagram」

岩松北地区ではジュニアリーダーが令和5年7月から、岩松北地区まちづくり協議会公式Instagramであるiwakitagramの投稿をしています。大人目線ではなく、**若者の目線から情報発信**をするということで、岩松北地区の活動のほか、自分がきれいだった風景や地域のお店に取材した内容などを発信しています。1週間に2人ずつが主になって、投稿することを目標にしています。

多くの若者に、これからまちづくりに参加してもらうには、まず活動自体を知ってもらうことが、必要だと思います。自分たちがジュニアリーダーに参加したのは、「親や兄弟が参加していた」、「同級生から誘われた」、「自分が小学生の時のジュニアリーダーが楽しそうだった」というような、ジュニアリーダーの活動を知り、やってみたいと思うきっかけがあったからです。どのような活動をしているか分からない状態では参加しにくいと思うので、まずはSNS等で活動を知ってもらうことが必要だと思います。

岩松北校区ジュニアリーダーズクラブの皆さん



Instagramのフォロー、いいね👍よろしくお願いします！

▼岩松北地区まちづくり協議会 Instagram



【公式】岩松北地区まちづくり協議会



IWAKITAGRAM

▼岩松北校区ジュニアリーダーズクラブ Instagram



岩松北 JLC



IWAKITA_JLC

新の コブタレポート

No.24

コブタのまちづくり知恵袋 NewsLetter

今年度も引き続きコブタレポートを皆さんよろしくお願ひします。
今回の記事は

まちづくり活動ふりかえりシート・若手が活躍する事業紹介特集です！

コブタレポートは、今年もドンドン皆さんが気になる情報を発信していきます！



部会機能活性化研修を開催しました！

部会機能活性化研修とは？

昨年度から各地区において、新しいまちづくり行動計画に基づいたまちづくり活動がスタートしました。

その活動の中心となる『部会』の機能を強化し、より充実した活動を行うことができるようにすることを目的とした研修です。



6月28日から7月13日まで、計8回にわたり開催した研修では、まちづくり協議会会長と各分野の部会長を対象に、

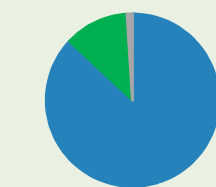
【文化】【安全・防犯・交通】【体育】【青少年育成・子育て】
【防災】【福祉】【環境】【総務・企画・事務局】

の分野に分かれて研修を実施し、計188名の方にご参加いただきました。

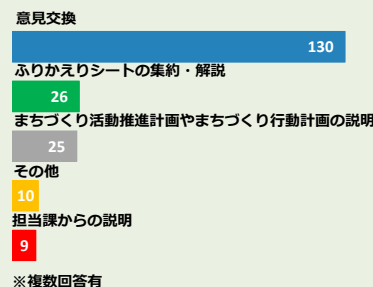
研修では、まちづくり課、まちづくりセンター職員だけでなく、各分野に関係する市の職員も参加し、市の課題や地区の現状を説明し、その後はグループワークを通じて、各地区の活動方法や地区で抱える課題などについて情報交換を行いました。

研修の終わりに実施したアンケートでは、参加者の8割以上の方から「研修が役に立った」という声をいただいています。この研修の中での意見交換を通じ、「他地区の活動事例を共有できた」など他地区との繋がりができ、違う視点から活動を考えるきっかけになったかと思います。

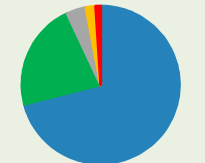
■今日の研修は役に立ちましたか？



■研修のどのような点が良かったですか？



■部会長（委員長）向けの研修は必要だと思いますか？



お知らせ

部会機能活性化研修では、昨年度1年間の活動を自己評価する「ふりかえりシート」の解説をしました。中面にて特集を組んでいますので、是非ご覧ください！

中面へ！

【発行】令和5年11月

【発行所】富士市市民部まちづくり課 富士市永田町1丁目100番地（富士市役所3階）

☎（0545）55-2887 ☒ <http://www.city.fuji.shizuoka.jp/>

【編集者】まちづくり活動情報提供方法検討部会



